

審議会等の会議結果報告

1. 会議名	令和8年度 第2回 松阪市総合体育館あり方検討委員会
2. 開催日時	令和8年6月11日(木) 午後4時00分～午後5時20分
3. 開催場所	松阪市教育委員会事務局 2階 教育委員会室
4. 出席者氏名	(委員) ◎加納委員、○中西委員、蔭山委員、中川委員 (◎委員長 ○副委員長) (事務局) 若山事務局長、小泉防災担当参事、吉田スポーツ課長、山下スポーツ担当監、鈴木中部台管理事務所長
5. 公開及び非公開	公開
6. 傍聴者数	3人
7. 担当	松阪市教育委員会事務局 スポーツ課中部台管理事務所 電話 0598-26-7155 FAX 0598-26-7155 e-mail tyubudai@city.matsusaka.mie.jp

協議事項

松阪市総合体育館(三十三銀行アリーナ)の改修について

議事録

別紙

【令和8年度 第2回 松阪市総合体育館あり方検討委員会 議事録】

1. 日 時 令和8年6月11日(木) 午後4時00分～午後5時20分
2. 場 所 松阪市殿町1315番地3 松阪市教育委員会事務局2階 教育委員会室
3. 出席者 委 員：加納委員、中西委員、蔭山委員、中川委員
事務局：若山事務局長、小泉防災担当参事、吉田スポーツ課長、山下スポーツ担当監、鈴木中部台管理事務所長

4. 内 容

- 1 局長あいさつ
- 2 諮問事項(論点)
 - (1) 幅広い年齢層の市民がスポーツ活動、健康づくりに親しみ利用できる施設
 - (2) 様々なスポーツ大会の開催を通じて、スポーツを「する」楽しみや「観る」感動を感じることができる施設
 - (3) 防災拠点として安全・安心して利用できる施設
 - (4) その他、本施設の魅力向上に資する事項
(その他) トレーニング室のあり方について
- 3 その他

内容は以下のとおり

事項書による進行

1. 若山局長あいさつ

2. 諮問事項(論点)

委員長 諮問内容を協議する前に、論点整理をお願いします。

事務局 論点は資料の①～④のとおり。
これに沿って、議論を深めてほしい。

委員長 これから諮問事項の4点について、委員皆様から意見を求めたいと思います。まず①の論点について、意見を求めます。
事務局から欠席委員の意見を聞いているようであれば報告をお願いします。

○欠席委員からの意見(代読：事務局)

事務局 スポーツやイベントを幅広く活用できる施設、それには会議施設の必要性や体調が悪くなられた方が休める部屋(ベットではなくてもソファや長椅子の設置)も必要になってくるのではと思います。市民の性別年齢問わず気軽に利用できる施設になることを願います。

共有スペースの改修要望としてトイレ、シャワー、ロッカーは誰もが使いやすいような改修が必要と多数意見があり、バリアフリー、ユニバーサルデザインを考慮、スペースの拡張やトイレ・ロッカー・シャワーの動線の考慮、また、ロッカー室は閉鎖的な空間とならず明るく安心できる空間となると良いと考えます。

多世代の交流、一緒に使える環境づくりも考慮の上で施設利用時に休憩できるスペースや小さな子ども達や保護者、家族と一緒に遊べるような空間づくりが理想。

委員長 ほかの委員の方のご意見がありましたら発言をお願いします。

委員 各部屋の利用状況は、どのようになっているのか？

部屋をうまく活用したら、子供遊び場としても利用できるのではないのでしょうか？

会議室は必要。アリーナ以外の部屋の利用できるのでは？

今、部屋を区切っているか、部屋の壁をなくして大きく利用できるか？

事務局 大きさも変えることはできない。耐震など構造上の問題のため。

委員 現状の区切りのままで耐震上の問題はあるか？

事務局 耐震で問題のあるのは屋根。躯体は基本的に問題ない。

現状の区切りのままでの改修となる。

外部においては正面階段を撤去します。

観客席のイメージでは、1階までであるように見えるが、現状のままでの改修となる。

委員 エレベータの設置により観客席は減少するのか。

事務局 減少します。

委員 バレーボールなどでレベルの高い大会を開催しようとする、観客席数の基準はあるのか？委員どうでしょうか？

委員 大会の規模によって席数の基準がある。

委員 現状のままなので席数を拡大することは難しい。

委員 例えば、可動式の観客席があれば、大規模大会も開催できるのではないか？移動（可動）席は考えるといいと思う。

津市の旧サオリーナでもあるような可動席のようなもの。

四日市の体育館を見てきたが確か可動式もあったと思う。

サオリーナは確認必要かと思う。

委員長 続いて②番の論点の意見をお願いします。

委員 夏場が暑くて、子供たちを外で遊ばせることができない。

アンケートでは遊べる場所を望むとの声があるが、子供たちが、暑くても遊べるような環境が必要ではないかと思う。

事務局 1階ロビーに遊べる空間をイメージ図である。
規模感は別にしても。また、改修の中では、室内のウォーキングで
できるコースも考えている。さらに、コンテンツを充実するようにす
ることは必要。暑さや雨の場合にも遊べる場所となる。

委員 平日、ふらっと来て利用できるになればいいと思う。

事務局 一般開放をし、飛び込みで利用できる設定をしている。
曜日や時間によって自由に競技できるようにしている。

委員 プールは、利用制限がある？過去に利用したときは、時間制限があ
ったような気がするが・・・。

事務局 午前9時～午後5時まで利用できる。
コロナ禍の際には、利用制限をしたことがある。

委員長 事務局から欠席委員の意見を聞いているようであれば報告を
お願いします。

○欠席委員からの意見（代読：事務局）

事務局 委員からは空調が設置されることはうれしい。駐車場の拡大も必
要。委員からは空調は必須、場所などによっても調整ができるよう
に客席は、多方向からの観覧できることが必要また音響環境も充実
が必要舞台は、文化会館などほかの施設で利用できるのので、撤去し
て別の利用ができるようになればいい。

委員 観客席の車いす席はあるのか？

事務局 現状ではありません。今後の中で設置していく。

委員 観客席は増やしてもらえると嬉しい。中部大会はでは4面コート設
置できることが基本。無い場合は、2面設置可能なところから探す
ことになっている。

委員 施設に入った時に、印象的な（国の競技場のような感じ）ものとな
ればいい。

委員 音響設備も大事。改修の予定はあるのか？

事務局 音響設備も改修の予定。

委員 アンケートでも舞台のことで意見が出ているが、舞台のあり方はど
のようにしていくかが課題ではないか。

委員 バレーでは舞台上での本部席利用ではなかったか？

委員 舞台上で本部席を設置している。

事務局 舞台の高さがあるので、使い勝手が悪いとの意見がある。

アリーナと同一面とすることで利用の幅が広がるのではないかと考
える。

委員 不要だと思う。使い勝手などを考えると。

委員長 様々な規模の大会を具体的に提示することで活用内容が見えてくる
かと思うので、一度各委員で検討をお願いします。

委員長 次
事務局 論点である、防災での活用視点での状況を説明をお願いします。
(防災担当) 避難の内容、状況について説明
震災では、遺体安置所として利用することになる。県の震災想定では、3200人、過去最大では800人の遺体进行处理することが想定されている。
次に、広域消防隊、警察の活動拠点として中部台の駐車場を想定。警察は、遺体検視の役割があるので位置づけしている。
防災面では、検視の際には段差を無くすこと、備蓄品の保管品置き場があればよい。また、遺体検視に係る動線の確保や被害者の休憩できる場所があるといいと東日本震災で言われたこと。
物資の拠点として活用したいため、搬入・搬出しやすいような改修を望みたい。

委員 パットはどこで避難している？アリーナのフロアに入るのか？
防災 口ビーを活用している。競技場の中には入れる想定はしていない。
委員 伊勢の競技場に勤務していたが、競技場の小さい部屋を利用し、避難時うまくいった。狭い部屋の方が使い勝手がよかった。そのように使えるようになればいいと思う。

防災 避難者が休める部屋があると助かる。
委員 海拔は？
防災 33m。津波や浸水の被害がない場所となっている。
委員 避難所となった場合のトイレは、どのような具合となるか？
防災 震災時の一般的な避難所では、簡易トイレの利用を啓発している。下水道のマンホールを利用するトイレの対策も考えている。

事務局 中部台は公共下水道が整備されていない。
委員長 部屋の使い方は？欠席委員の意見はどのようになっているか？
○欠席委員からの意見（代読：事務局）

事務局 委員は、トレーニング室は避難所となった場合、体を動かせる場所が必要。

事務局 委員は避難関連資機材、物資が保管できることが大切。電源の確保も必要（太陽光の設置の検討をお願いしたい）

委員 倉庫の場合は、現状では施設規模が制限されており、利用はどのようになるか？

事務局 各部屋の役割の見直しや空間の活用を考えなくてはいけない。アリーナは大きさを変えられない。このため、周辺の部屋や空間の活用を考えることになる。

委員 観客席の下の空間は？
事務局 口ビーとして利用している。

事務局 部屋の拡大については、建築基準法の関係により、手続きが必要となる。そうすると改修に時間を要する。できれば早期に実現したい考えである。

委員 避難所への備蓄は、体育館内にこだわる必要があるのか？
防災 そうでもない。現状では周辺の建物にも保管している。

委員長 続いて④番目論点についてお願いします。

○欠席委員からの意見（代読：事務局）

事務局 委員からは駐車場を拡大してほしい。
委員からは専門的な知識はないが地形を活用した改修ができるという。

駐車場からの利用において、フラットになればいい。

駐車場は台数が少ない。ハイツ後が駐車場になるので、その地形も生かした改修がいいかと思う。

委員 ハイツ跡はどのくらい駐車可能か。

事務局 300台程度です。

委員 体育館前は。

事務局 前は60台、横は24台。

事務局 駐車枠は昔の基準のため狭い。

委員 駐車場が広い、台数が増えるのはいいこと。

事務局 第3駐車場もあるがテニスでも利用する。現状で土木課と協議をしている。

委員 理想ですが、大会に限って発言します。見ている側からすると、選手がどのように動いているか見えるか？オーロラビジョンのような仕組みもあるといい。

事務局 言われるように、試合の途中経過を知ることができない。例えば、舞台を改修した場合の上部の壁をプロジェクターで映すといった利用の形での活用はできるかも。

委員長 諮問書の内容については協議のとおりであるが、アンケートのトレーニング室のあり方についても協議の必要がある。

委員 部屋の利用の現状を知りたい。

事務局 高齢者の利用が多い。利用者の多くは年間利用券による利用で限定されている。延べ人数では9000人程度。夜間には若い方の利用も若干みられる。トレーニング器具は更新していない。

委員 大きなけがをしたケースはあるか？

事務局 ありません。

委員 民間もたくさんあるが、トレーナーがついている。ここはいない。

事務局 機器の老朽化の判定は更新が必要との指摘されている機器もある。

委員 機器の更新はしているのか。
事務局 要望があれば、他所で利用しなくなった機器を譲り受けている。
委員 機器数の維持、減少していないか？
事務局 増減的には変わりがないと考えている。
委員 安全面で不安。トレーナーもいない。事故が起きた場合を考えると心配。
委員 サービスの面になる。機械が故障して怪我したとなるとすごく心配。更新するとすごい金額になる。サービス面から、やめられないかもしれないが、付き添いの方がいるのではないか？
委員 けがしたこと自己申告とするのは問題。カメラで記録することも必要だがやはり、人員配置が必要。
委員 公共施設であるので意見にもあったように、現状の内容のほかにも家族や多くの方が利用できること面での検討も必要ではないか。
委員 安全面が重要。
委員 安全面での問題が大きい。
事務局 サオリーナでは、トレーナーがついているのか？
委員 調べてみる必要がある。職員等がついていることが必要。
委員 できなければ変更（撤去）も必要。
委員 お金を徴収しているのであれば、職員等の配置が必要。
委員長 今日の意見を事務局でまとめて、私と事務局にて次回会議での競技となる答申案を作成していきますがよろしいでしょうか。

3. その他

次回、第3回の日程（令和8年7月9日）の連絡。

終了時刻 午後5時20分閉会